

実践的スロ専セミナー開催



都内だけでなく、関西や九州からの参加者も



NAPPAの紹介コーナーにも注目が集まった

南

州ソフトウェアは5月19日、都内で「スロット専門繁盛店の作り方解説セミナー」を開催、ホール関係者約100人が受講した。

船井総合研究所の上席コンサルタント奥野倫充氏は、食品のセレクトショップ成城石井など小売業の中小企業の成功事例をあげ、小規模パチスロ専門店の重要性を説いた。モデルケースとして「200台規模のパチスロ店舗で年間営業利益1億円」

の店舗をシミュレート。また、機種構成などについても具体的な提案を行った。

同シニア経営コンサルタント新井智海氏は、顧客分析データ活用を提案、その手法の一つとして南州ソフトウェアの客数客層調査システム「NAPPA」を紹介した。

そのほか、アイキャンディ代表取締役の福森加苗氏が、パチスロ専門店における景品・装飾・販促の事例を紹介。一例としてカラフルな男性

用下着など「モテ男アイテム」を多数揃えた景品コーナーを提案した。

パチスロ専門店を経営する斉藤好一氏が、小規模店舗で成功するための戦略を披露、具体的な機種構成や設定投入事例などに、受講者は熱心に聴き入った。

[A]